京城日報
朝刊
本日朝夕刊共八頁

社説 第二戰線の夢

一

獨ソ戰の急轉回により、ソ聯が重大危機に曝されるに至つたことは米英側に深刻な反響を捲き起し、反樞軸陣營内には又しても歐洲第二戰線を形成してソ聯を救援せよとの聲が俄に高まりつゝあり、一方ソ聯側も躍起となつて米英に働きかけてゐると外電は報じてゐる。第二戰線形成計畫はさきのモロトフの訪英米、チャーチルの訪米以來、その成否が世界の視聽を集めて來たのであるが、その實現の可能性に至つては勿論米英ソの白日夢として樞軸陣營からは一笑に附され、英米ソ側自體未だに何等の具體的行動をとり得ずして、今日に至つてゐる事實は、この問題の極めて困難なることを物語るものであらう。しかし一面この第二戰線結成の聲が依然として反樞軸陣營より放送せられてゐるのは、勿論米英ソの敗戰に對する謀略宣傳であるに違ひないとしても、樞軸陣營の間隙に乘じさへすれば、全然可能性のない計畫とはいひ切れぬところに、この第二戰線結成の計畫について不斷に注意を喚起して置く必要がある。

二

いふところの第二戰線とは一體何を指すか。その解説せられるところは必ずしも一致してゐないが、現下の歐洲ではポルトガルとイタリーの沿岸地帶及びノルウエーとフランスの沿岸地帶がまづ考へられるのであるが、又ドイツの背後を南から衝く意味でギリシヤ及びトルコの上陸作戰といふことも一應考へ得る。アフリカの南端ケープタウンより佛領マダガスカル島を經て、東アフリカを北上しエジプトよりアラビヤ半島西岸に入つてパレスタイン、シリヤに至り、トルコ國境に沿つて東折、イラクに達し、北は更にイランを經てソ聯領コーカサスに至る縱延たる一大防禦線をいふものであると解してよいのではないか。而してこの第二戰線を直接間接に形成するための米英軍の上陸地點としてはポルトガルとイタリーの

三

しかし、この第二戰線を形成する爲には、絶對條件として強力なる兵力の存在、輸送船舶に補給に當る多數の船舶の存在、上陸を掩護する強力な空軍基地の配備等が必然的に要求せられる。しかし實際問題としてこれらの諸條件のう[illegible]

東條首相 一般政務を奏上

【東京電話】東條首相兼陸相は一般政務奏上のため十七日午後日光にいたり十八日歸京の豫定

定例閣議

【東京電話】十七日の定例閣議は[illegible]

明年度豫算編成方針 閣議決定

大戰遂行と大東亞の建設 國民戰力の長養等に核心

"閣議先決"の一新紀元劃す

【東京電話】昭和十八年度豫算は大東亞戰爭第二年度分の戰爭豫算であるが、大戰の遂行と之に併行すべき大東亞の建設とを必須とする以上綜合國力の均衡を絶對要件とし名實兼備の長期戰財政の確立が絶對的な要請となつてゐる、政府はこの間の情勢に鑑み十八年度豫算編成にあたつては極めて重大なる決意の下に愼重を期し既に去る三日以來内閣四長官が中心となり各省事務官を逐次首相官邸に招致して各省の要求する豫算概要につき檢討しつゝあつたが、愈よ明年度豫算編成に對する劃期的方策を決定するに至つたので、十七日の閣議において『昭和十八年度豫算編成方針並に同年度重要事項豫算統制大綱』を決定、これによつて大戰の遂行、大東亞の建設ならびに國民戰力の長養を核心とせる重要政策を狙ふ極めて思ひ切つた重點的豫算統制根本方針を確定したが、かねて問題とされてゐた豫算編成に對する閣議先決の方針がこれによつてはじめて確立され豫算編成に對する綜合計畫の決定が大局的な國策的見地より閣議に置かれた點が特に注目されるところである、しかして右閣議決定によれば昭和十八年度において實施すべき重要政策は次の五項目に該當するものに限限され、しかもこれに盛られた各省豫算の内容も大藏省による豫算編成に先立つて閣議において先議確定することとなつたのである、いふまでもなく從來の豫算編成の方針は閣議において抽象的にその大綱を定め大藏省において豫算概算要綱を作定、これを閣議に[illegible]においては該當すべき各省所[illegible]する一新紀元を劃したもの[illegible]規定された五項目は左の如し

一、軍事防空その他國防[illegible]遂行上絶對必要なるもの
二、國防力の緊急[illegible]
三、急速に進捗する大東亞建設[illegible]
四、食糧政策、健兵健民政策、その他國民の戰時生活確保につき不可缺のもの
五、人口を增強し教[illegible]の刷新進行のため不可缺のもの

なほ國家財政の圓滑なる運行が物動計畫との密接なる吻交によつてのみ實施し得る[illegible]資および勞働などの需給の現狀[illegible]これを物動計畫との相互關係において[illegible]財政政策の遂行を確保すべく同日の閣議において[illegible]したことは注目されてゐる

各省個々に偏せず

眞に適正なる戰時豫算編成へ

情報局發表

【東京電話】情報局發表（十七日午後零時半）今十七日の閣議で昭和十八年度豫算編成方針ならびに同年度重要事項豫算調整大綱がそれぞれ左の通り決定を見た

昭和十八年度豫算編成に關する件

[illegible]右の目標に集中し財政[illegible]時國民生活を確保[illegible]動員活用を圖る要[illegible]に備へんがためには、軍[illegible]當りては、各省とも國[illegible]立場に偏すること

多額の豫備金計上

異色ある編成方針

【東京電話】明年度豫算の編成方針は十七日の定例閣議に附議され賀屋藏相より説明があつたのち正式に決定を見た、明年度戰時豫算の編成については大東亞戰爭の擴大に伴ひ戰果に伴ふ大東亞共榮圈建設に關する諸般の建設的經費が提出されることが豫想され、從つて豫算の膨脹を來す虞があるので政府當局としては戰爭遂行を第一目的に物資、勞力、資金などに關する諸計畫と睨み合せ、專ら重點主義の觀點から豫算の膨脹を抑制する方針をとり新規經費については原則として閣議において先議決定したる事項の範圍内に限定した點は注目される、なほ一般會計の豫算概算は八月二十日までに提出することに決定した、しかして明年度豫算の編成方針中從來に比し異色ある點は次の如きものである

一、新規經費は閣議において先議決定したる事項の範圍内に限定するとともに新規經費として計上される、繼續的事業は原則として三ケ年度以内において完成し、かつその效果が急速にあがり得るものに限定したこと、右は本年度豫算編成に當つても貫をとつたものである、なほ本年度豫算に計上された豫備費は第一豫備費五千萬円第二豫備費八億円、合計八億五千萬円である

一、多額の豫備費計上を明かにしたこと、最近における如き内外諸般の目まぐるしい形勢の變化に對應するためには從來の如く一年後に實施される經費を豫め決定して置くことは情勢の變化に即應して機宜の措置をとり得ない恨みがあるので、明年度においてはこの點に備へて當初より多額の豫備費計上を行ふ方針をとつたものである、なほ本年度豫算に計上された豫備費は第[illegible]

際にとられたものであるが、明年度豫算編成にあたつてはとくにこの點を編成方針のなかに明示しその實行の完璧を期したものである

一、行政簡素化に關する政府の方針に基き行政事務の刷新、待遇合理化などの方策により能率の增進をはかることにより官吏の減員に努める方針を明かにしたこと

なく必ず左記方針に準據し眞に適正なる戰時豫算の成立に協力するものとす

（一）經費の要求に際してはその既定たると新規たるとを問はず、戰時財政の本質に稽へ、重點主義と効率主義との觀點より嚴正なる態度をもつて徹底的整理を加へ努めて經費の膨脹を阻止すること
（二）既定經費については時局の推移に鑑み再檢討を遂げ要すれば法令の改廢も斷行し、極力その整理節約に努むるとともに、別に定むるところにより既定經費節約調書を作成提出すること
（三）新規經費の計上は原則として閣議において先議確定したる事項の範圍内とし、かつ財政事情の許容する限度に止むること
（四）新規繼續費として計上を要する繼續的事業は三ケ年度以内において完成し、速に その效果をあげ得べきものに限ることとし、右に該當せざるものについては特に閣議の承認を經たるもののほかその計上を見合すこと
（五）相當多額の豫備費を計上すること
（六）行政事務の刷新、待遇合理化などの方策により能率の增進および勤務の強化をはかり官吏以下政府職員の減少に努めもつて行政簡素化に關する昭和十七年六月十六日閣議決定の趣旨の貫徹を期すること
（七）資金物資および勞務の政府需要はこれを最少限度に止め、當該物資計畫との完全なる適合をはかるとともに別に定むるところにより物資需要調書および勞務需要調書を作成提出すること
（八）戰時財政の強化をはかるため、努めて不急歳入の增加をはかりまた各特別會計より臨時軍事費特別會計または一般會計に對し能ふ限り多額の繰入れをなすなどの方法を講じ公債の發行はなるべくこれを抑制すること
（九）概算または概計關係書類の大藏省への送附期限は左の通りとし必ずこれを嚴守すること

	一般會計	特別會計
概算書または概計書	八月二十日	九月二十日
既定經費節約調書	八月廿五日	九月二十日
物資需要調書	八月卅一日	九月三十日
勞務需要調書	八月卅一日	九月卅日

ステチニヤス 大統領署名代行

【リスボン十六日同盟】ロンドン來電によれば、十六日イギリスに來着した武器貸與局長官ステチニヤスはルーズベルト大統領より武器貸與文書に對する大統領署名を代行する權限を與へられてゐるといはれる

わが陸戰隊快速進擊

盤石衞城に無血入城

陸海兩部隊長感激の握手

【盤石にて十七日同盟】黄華村に無血上陸したわが無敵海軍陸戰隊は午前七時半七里を奪取した、皇軍の威武に震撼せる敵は早くも遁走したものゝごとく前面に全く敵影を認めず陸戰隊は西北進し尙家垟（七里西北方五キロ）を經て烏牛山麓沿ひに再び甌江河口に進出、一部隊は快速を利して午後一時半盤石衞城東門に到達、直ちに同城内に無血入城、城壁高く軍艦旗を翻へした、また本隊も同時刻南門より勇躍入城した

【盤石にて十七日同盟】決速進擊海軍陸戰隊平井部隊長は十七日午後二時五十分盤石衞城西門において峨々たる峻嶮に敵軍を脚下に蹂躙溫州を攻略した陸軍南下部隊の先遣〇〇部隊長と感激の握手を交しこゝに陸海の連絡全く成り敵第三戰區の援蔣毛細管ルートは名實ともに完封されるに至つた

荒鷲に協力、敵陣營に偵察攻擊

【盤石十七日同盟】わが荒鷲部隊は、十七日午前十時半頃陸海進擊部隊ならびに甌江方面部隊に協力敵陣營の偵察攻擊を行ひ多大の戰果を收めた

魯東肅清討伐戰 綜合戰果

[illegible]山東縱隊第五旅團に第[illegible]徹底的打撃を與へつゝあ[illegible]開始以來十六日までに得[illegible]戰果は次のごとくである

敵施設=手榴彈製造廠一、印刷工場二[illegible]遺棄死體一二七、捕虜九八[illegible]迫擊砲一、同彈藥五[illegible]小銃一〇八、同彈藥一[illegible]手榴彈五八五

敵策源地を覆滅

支那派遣軍發表

週間戰況

北支 [illegible]

【濟南東北六十キロ】[illegible]同地區の[illegible]部隊に對する作戰および本月八日より十二日まで行はれた館陶東方八十キロ同地區の共産軍に對する作戰において敵の遺棄死體および俘虜四百餘、小銃二百三十一の戰果を擧げた

中支 浙贛作戰におけるわが陸水攻略部隊は贛江に沿ひ南下中であつたが、臨川を海軍と協力して十一日夜占領しさらに十三日夕瑞安に突入してこゝに海陸の敵策源地を覆滅した、今次浙贛作戰において敵がとつた策は他方面に對する徹底的破壊と空中ゲリラ戰とであつたが、前者は何等の效果なく後者は主として米國機を以て全く申譯的な[illegible]行つて無辜の同胞に損害を與へたに止まり、浙贛作戰開始以來擊墜せる敵機は十八機に及んでゐる

人爲で天災も克服

小磯總督慶南で語る

【釜山電話】小磯總督の初度巡視で時間の餘裕といふのは全然見あたらぬ、窮屈な日程にも拘らず慶南道廳における總督の記者團會見は定刻を過ぐること三分、五分遂に豫定時間の倍を越えて、なほ語り續け隨從の人々をはらはらさせる長い會見であつた、これも機會ある毎に聞く働き、聞く知らせたい總督の親心からであらう、殿は總作戰策に始まり、眞の政治を説いて倦むところを知らぬ總督であつた【寫眞＝小磯總督】

雨が 降らねば困るといふ施設であるからいかん、一年中の雨量は決つてゐて、それが早く降るか遅く降るかである、その天惠を利用せず、要らぬ時だからと言つてどんどん流してしまふといふことでは駄目だ、孫子の曹ふ待つあるを恃む、かう言つた施設に着想すべきである全般的に見て慶南の努力振りは全南に比して足らぬやうだ、人爲をもつて天災を克服する氣概がなければならぬ、巡視した沿線を見るに小さい溜池でもあるところは小さいながらよく能力を發揮してゐる

去る 昭和十四年に舐めた苦い經驗からでも天水ばかりを待つやうではいかんと思ふ、當時造つた多數の溜池があるが喉元過ぐれば暑さを忘れて、恒久的な施設になつてゐないのが遺憾である、時局下資材關係その他の事情から急速に徹底的な灌漑施設は困難であるから焦眉の對策として土作堰堤を十分にせねばならぬ、農民必ずしも有能家ではないから指導上において官のよき指導、言論機關の協力、自作小作人間の提携協力等に力を注ぎ、その總力によつて進まねばなるまい、例へば畓面より低い川底の砂を五六尺も深く掘り下げれば、豐富な伏溜水がある、これを水車かポンプで揚げると言つたやうな方法でやればよいぢやないか

液體 燃料がなければこれに代る人力をもつてやるといふことを工夫して植付を行ひ、植付後の水田へもこれで給水することが出來る筈だ、婦女子、國民學校の兒童まで總動員して代用作物の播種準備を急ぐ前に伏溜水を汲み揚げることになぜ全力を注がぬかね、何より天水のみを待たずに人爲、人力で增産に邁進すべきである

今般 の巡視で一番感じたことは一部には官公吏が事務所の中で事務ばかり執るのではなく自ら農村に立ち、ポンプの施設で伏溜水の揚水に活動してゐることだ、よき政治は大衆と苦樂を共にする、所謂官民眞に一體となつてこそ初めて生れて來る、次に共同耕作、婦女子の野外勞働が非常に勃興してゐることだ、私が言ふ『婦人は家庭を守れ』といふことは婦人運動の名の下に形式的に行はれる街頭進出に對して言つたことで、農村の婦女子が男子と共に野良に出て勤勞することは家庭的職分を野良に發揮した美しくも尊い姿である

最も 不快に感じたことは郡守や面長の指示かは知らぬが、私の通る道路の沿線ばかり群がつて働いてゐることで、甚だしきに至つては樹の蔭から私の乘つた自動車の影を見てから飛び出して來て碎かんでもよい土塊を叩いてゐることなどでかうした形式的なことは今後絶對に改めなければならぬ

油蔚 航路の名付親は私だが、これは內鮮間東部として一番近距離であり、內鮮兩方とも良い港であるからさうした名前をつけたのだ、鐵道省にも種々話したが乘り氣にはなつてゐるものゝ資材關係で思ふやうには行かぬらしい、今後大陸幹線の朝鮮として關釜一本では滿足出來ぬことになるから馬山、三千浦、麗山等良い港は續々港灣施設を急がねばなるまい

北居南面

最近 軍部では日本軍の北部隊印增強を實施してゐるが、これは中央軍を雲南省内に移駐するための口實的宣傳であつてこんなところにも重慶側の惱みが窺はれるわけである

半島青年の米英人俘虜監視員として半島人の從軍ではないがての陸軍々屬採用は大東亞戰爭直接の從軍ではないが▲間接的には半島青年が戰爭に參加し得る資格と機會を與へられたといふことだ▲今回の工員としての海軍々屬採用は戰爭ではないが、建設戰への直接的參加である▲これで半島青年は一般に陸海軍ともに軍屬として採用されることゝなつたわけだが▲政府當局のこの劃期的措置が、全く半島人の皇民化といふことを前提としてゐるところに注意すべき點がある▲即ち陸軍にしろ、海軍にしろ、半島人の軍屬を嚴なる人的要求から採用したものでなくて▲半島人の皇民化に一つの試金石を與へることによつて、それを促進せしめんとするところにある▲然し、同時に半島人の皇民化は現在既に一應の段階に達して、完全なる皇民が一部出來上つてゐるといふことが認められたことにもなる▲つまり、半島人は皇國臣民としてよほど自覺して來たが▲なほ質的に、量的に完全の域には相當にほど遠く▲こゝに皇民への資格に關門を設けて、皇民としての資格を規定し▲その資格にまで全部の半島人を引上げるとに努力するといふのがその狙ひであらう▲半島青年なるものにはこの點をよく吟味せしめて▲苟くも南方へ出稼ぎに行くといつた氣持は絶對にもたせてはなるまい

廣田特派大使王城拜觀

【バンコック十七日同盟】十七日廣田大使以下特派使節團一行は、午前八時四十分宿舍發、王城および城內ワット・プラケオを拜觀、ついで自動車をつらねてバンコック市內を一巡後一旦宿舍に歸つたのちパホン前首相主催の午餐會に臨んだ、午後はスタット寺院における佛教協會主催の法要及びバンコック市長主催の茶會に出席した

＝人＝

◇杉本正邦氏（高周波專務）十八日『あかつき』で離城
◇加島末藏氏（加島組社長）十七日午後二時入城
◇田川藤吾代氏（景德宮警察署長）新任挨拶のため十七日來社

日佛印經濟協定
けふ正式調印擧行
折衝七ケ月つひに成立

【サイゴン十七日同盟】折衝七ケ月、全面的妥結を見た日佛印經濟交渉本年度實行協定は十八日サイゴンの總督府官邸においてわが芳澤大使、ドクー總督間に正式調印が行はれる、當日芳澤大使は早朝ダラワトンの避暑地からサイゴンに歸り午後六時栗山事務總長、内山公使、蓑田在サイゴン總領事、佐藤情報部長を從へて總督官邸に赴き同六時半ドクー總督との間に協定條約文書に署名調印を了し次いで芳澤大使、ドクー總督間に協定成立を祝し今後の協調を確約する挨拶の交換あり、別室において調印祝賀會が催されるなほ調印式終了後日佛印兩當局から共同コムミユニケおよび協定内容説明事項が公表されるはず

新に部門別會設置
中央協力會議刷新成る

【東京電話】大政翼賛會では中央協力會議の機構ならびにその運營方法の刷新改革を斷行することゝなり後藤事務總長を中心にこれが具體化を急いでゐたが、『中央協力會議新要綱』を十七日午後左の如く發表した

中央協力會議刷新要綱

一、趣旨　中央協力會議は國民總常會たるの趣旨を強調し萬民翼賛臣道實践の基本精神にもとづき上意下達、下情上通をはかりもつて大政翼賛運動の徹底に協力するものとす

二、構成　中央協力會議員は右の趣旨に則り職域、地域を通ずる各界、各層より選定するものとす

三、運營　（イ）中央協力會議は總常會および部門別會の二種とす（ロ）總常會および部門別會の議事は議長これを統裁す（ハ）總常會の開催は年二回を原則とし必要に應じ臨時通常會を開催す（ニ）部門別會は必要に應じてこれを開催し會議員中より特に指名したるものをもつて構成す、別に中央協力會議員にあらざるものを出席せしむることを得（ホ）總常會及び部門別會は總會および委員會に分つ、委員會は附託せられたる議題につき協議す、委員長及び委員は議長これを指名す、委員長は議長の指揮を受け委員會を掌理する（ヘ）中央協力會議運營委員會は從前の通りとす

國民總常會へ

【東京電話】今回の中央協力會議刷新の趣旨は中央協力會議をもつて大政翼賛運動の徹底に協力すべき國民總常會たらしめることにあり、これがため會議員は廣く職域地域を通ずる各階層よりこれを求め、また會議の運營については中央協力會議を總常會と部門別會の二種とし、總常會は年二回、部門別會は必要に應じて隨時これを開催することとした、總常會は從來の中央協力會議とほぼ同様のものであるが、部門別會の設置は今次改正の骨子でさきほどの戰時行政動員中央協議會の先例に倣して新しい試みとして取り上げられたもので、その運營を期待されてゐるなほ新組織下における最初の協力會議國民總常會は會議員を任命したうへ九月中旬ごろ開催の豫定であり、また會議員は現在の二百十二名より若干増える見込みである

調査會運用方針決る

【東京電話】さきに改組された大政翼賛會調査會の構成、委員の選定方法、委員會の運用、運營委員會の設置など新調査會の運營方針は後藤事務總長、鹿島調査局長および山崎會長など協議の上總務會の承認を經て十七日決定した

調査會のもとに新設される委員會は國民精神の昂揚に關する事項を取扱ふ第一委員會以下十委員會に分れ、大政翼賛運動の目的達成に、必要な事項を調査審議するが、これらの調査に當つて翼賛政治會の政務調査會および政府側の調査委員の任務との重複を避け、三者間に緊密な連携を保持しつつ相互調査の完璧を期すこととなつてゐる委員は大體二百二、三十名の豫定でこの大部分は翼政會員中よりこれを委囑し、翼賛會、翼政會の紐帶的役割を果さしめるはずである

今月中に手續きを濟まし來月中旬よりその活動を開始する豫定である

なほ調査會運營委員會の委員長は調査會會長がこれに當り、委員には調査會各委員長および委員、調査局長、調査部長が當つて調査會運營に關する重要事項を審議しかつ各委員會相互の連絡、調整に當らしめることゝした

東亞都市大會
出席都市決る
今秋九月　新京に開催

【新京十六日同盟】大東亞共榮圏内の大都市代表が建國十周年の慶び溢れる滿洲國に相會して伸び行く東亞を展望しようといふ第二回東亞大都市大會は今秋九月十二、十三の兩日新京市で開催されるが同大會出席都市がこの程左の如く決定した

＝主催側＝新京ほか八都市

＝參加側＝【日本】東京、京都、大阪、神戸、横濱、名古屋、京城、釜山、平壤、台北、大連、札幌、函館、横須賀、川崎、長崎、靜岡、仙台、廣島、呉、福岡、八幡、熊本、小倉、【中華民國】南京、上海、北京、天津、漢口、青島、杭州、厦門、濟南、太原、廣州、汕頭、蘇州、【蒙古】張家口

獨軍ひた押し
スターリングラード危險に曝さる

【リスボン十七日同盟】エーピー通信モスコー電によれば、ミレロボ地區における獨軍の進撃は十六日夜さらに飛躍的な展開を見せ着々スターリングラードとの距離を狹めてゐる、目下ミレロヴボ地區は南部戰線中最も獨軍の進出した地域で戰鬪は加速度的に赤軍に不利となりつゝある、一方ドグチヤル地區より東進中の獨軍機甲部隊も一兩日中來目ざましい進出を示しドン河の大灣曲部に沿つて蒜向きの草原地帶をひた押しに驀進しつゝあり、南部戰線の赤軍の牙城スターリングラードはいまや西方および西北方より直接獨軍の重壓を受けて危險に曝されるに至つた

天然曹達ら資源無盡藏
吉村博士一行調査隊還る

【新京十七日同盟】興安北省の委囑をうけ去月十九日以來興安嶺に科學的踏査を行つてゐた大陸科學院吉村博士一行九名の調査隊はこのほど約三週間にわたる踏査を完了興亞一帶に埋藏される地下資源に關して次の如き情報を齎した

◇……興安嶺の金産は有名だが、今回の調査の結果銀、鉛鑛の埋藏も明かとなつた、また三河附近ではオイル・シエールも發見した、螢石や石灰岩もある、現在のところ興安北省地下資源の兩横綱は天然曹達と石膏だらう

◇……西部ホロンバイルのあの莫大な天然曹達は厚さ三メートルの層をなして無限につゞく驚異的なものである、石膏も良質の大きな結晶體が草原に無盡藏にある

機能強化要請
＝商組中央會＝

全鮮各種商業組合聯合會の指導、監査、連絡機關として本春三月設立された商業組合中央會は創立以來既に四ケ月を經過したが、未だ本格的活動を開始するに至らず、各方面より積極的機能の發揮を要望されつゝあるが同中央會事務局の陣容は主事以下二、三名に過ぎず、しかも主事崎山建次氏はゴム靴元卸商組合の常務理事をも兼務してゐる關係上、同會の事業運營に專念し得ず、從つて事務局機能の強化を來しつゝある傾向にあるので同會の陣容強化および主事の兼務廢止を指摘要望されるに至つた

特選第三席　"波濤"　朝鮮寫眞會　古瀬繁

結城日銀總裁
重任は確實視

【東京電話】結城日銀總裁の進退は廿六日の任期滿了を控へて注目されてゐたが、改組日銀および新生金融統制會の運營を正常なる軌道に乘せこれを育成すべき現段階において日銀總裁の重任はすでに確實視されるに至つた

すなはち同總裁の任期滿了を機とし金融界に一脈清新の氣を注入する意味において多少の紆餘曲折も豫想されたが、消極的原因としては同總裁を措いて全金融界を率ゐてこれを國策の線に動員し得る人物に乏しいこと、および積極的原因としては改組日銀を中核とする新金融統制組織が未だやうやく第一歩を踏み出した現在これが運用を正常なる軌道に乘せるためには首腦部の人的構成に特に深甚なる考慮を要し結城總裁の強靭なる政治力を必要とすること

以上の二點から金融界の意嚮は結城總裁の重任確實に一致してをり賀屋藏相としても右のごとき金融界の實情を參酌しこの際新人物の選抜を避けることに落着いた模様である

差引益金 四千四百萬圓餘
十六年度 鐵道豫算決算

十六年度の鐵道局主管の豫算決算は經常部において歳入二億一千九百廿八萬六千円、歳出一億八千四百九十三萬九千円となり、差引益金は四千四百卅萬一千円となつたこれの公布豫算對比は歳入三一パーセント六、歳出三三パーセントの減となつた、十五年度決算との對比は歳入一五パーセント七、歳出一三パーセント七、益金二三パーセント五の減

これは代行停止に伴ふ假收入、立替金等通り拔勘定における約八千八百萬円の消失による數字上のもので事業收入としては旅客一億四十六萬四千円、貨物六千九百四十八萬六千円計一億六千九百九十五萬一千円、公豫了算旅客一三パーセント四、貨物四パーセント五、計一〇パーセントの各減、十五年度決算比は旅客六パーセント、貨物八パーセント二、計六パーセント八の各増である經常部における事業費は公布豫算比十五萬九千円の減であるから絶對額の增收をみつつも鐵道局收支均衡は著しく惡化したものである、益金勘定は四千百餘萬であるが、前年の五千九百餘萬円に比し一千四百七十二萬七千円と收益率の大低下となつた

すなはち運賃の固定に反し諸經費の昂騰著しいことが示現したもので全運輸状態の好採算の條件の崩壞を越えて反轉しつつあることを示す、一日一キロ收入に對する經費の割合は七十パーセントを越えるに至つた一六臨時部中建設改良費一億三千八百七十七萬九千円と公債前年比一三パーセント四の減、前年決算比三パーセント八の減である、戰債高を計算外とすれば豫算額の消化額は前年と大差なく消化率において好轉したものといふ、臨時部の十七年度豫算總額は二千百四十萬円と十五年度の二千二百餘萬円に比しほぼ同一となつた

南米の石油難深刻

【ブエノスアイレス十五日同盟】戰爭の進展に伴ひ南米諸國の石油不足は次第に深刻さを加へてをり時に交通機關は深刻なる打撃を蒙るに至つてゐる、すなはちチリーでは自家用自動車に對するガソリンの配給は軍當局がこれを統制することになつたと傳へられ、一方同國炭坑作業も燃料不足のため既に著しい障碍を受けてゐるといはれる、ウルグワイでは石油のストックも著しく減少し、アルゼンチンの好意による補給を必要としてゐるが、當のアルゼンチン自身も石油の不足を嘆いてゐる有様である、これは米國石油會社がガソリンの賣渡を拒絶してゐるためである、一方ブラジルのリオデジヤネイロでも廿五日より、ガソリン不足により遂に二萬五千台の自動車の使用を禁止するに至つた

大陸連絡會議
次回は北京

【奉天十七日同盟】第二回大陸連絡會議事務總會は十七日午前九時より奉天市公會堂會議室において朝鮮側より伊藤殖産局長、國務局長、寺井理事官、華北交渉部文書課長、華北側より専田興亞院政務局長、廣島調査官、蒙疆側より門脇興亞院工務局長、滿洲國側より古海總務廳次長その他出席、次回連絡會議を本年十一月ごろ北京で開くことを決定したうへ、前回の大連會議における申合せに從ひ次回連絡會議に附議すべき議案を審議の結果左の五件を次回の北京會議に提出することに決定した

一、大陸諸地域における國内事情特に重要政策の紹介ならびにこれに對する相互援助

二、大東亞戰爭完遂に關し大陸諸地域の積極的協力

三、大陸諸地域間における產業分野の檢討ならびに相互連携

四、大陸諸地域における交通運輸の整備

五、大東亞建設基本方策に對する大陸諸地域の積極的參畫

周佛海氏、操觚界代表ら招待

【東京電話】來朝中の國民政府財政部長周佛海氏は十七日午前十時から帝國ホテルに操觚界代表者、陸海軍報道部員、情報局關係者を招待、お茶の會を催した、新聞社側から緒方東朝主筆、高田東日編輯局總長、正力讀賣社長、福田同盟社長、村上中外社長、田中國民代表取締役、また雜誌社側山本改造社長、鈴木日本評論社長、谷萩陸軍報道部長、松村情報局第二部長ら五十餘名が列席、周財政部長より操觚界から寄せられた厚意を感謝する旨の挨拶があり、緒方東朝主筆が一同を代表して答謝の辭を述べて維新中國の財政金融問題を中心に種々懇談して十一時半解散した

厚生省委員會合

【東京電話】厚生省委員の第二回會合は十七日午後一時半から省内會議室に開催、各委員および小泉厚相、武井次官など出席、小泉厚相より現行厚生行政の目標、特に來年度の重要事業について説明あり、次で關係局長よりそれ〳〵人口ならびに保健政策に關する説明を行ひ終つて總務懇談、衆議院學研究、司法省厚生事務の統合につき活潑なる意見開陳あつて同四時十分散會次回は八月十七日である

繋がざる犬

◇……十五日本欄、畜犬に就ての獸醫生の警告に對し双手を擧げて共鳴するものである、而して更に私は氏の進言に申添へたいのは、猛犬でないから家につながれてゐないため、毎日のやうに他家の門内に入り込んで悪戯する、それを追へば吠えかゝるといふ獰猛な犬のあるとである

◇……故に掃除のうるさいこと、糞の捨て場に困ること、實に言語道斷である、また、これらの犬の食餌はどうなつてゐるか知らないが、斯かる野犬に類する獸畜は皮革報國のためその筋において適當處理あらんことを切望する（全州・同感生）

運命のスエズ運河
上

スエズ運河といふ歐亞二大陸を結ぶ一線はおそらく世界公道のうち最も重要なものゝ一つであらう、嘗ては七つの海を支配すと豪語した大帝英國にとつて地中海の制覇とスエズの確保は英帝國主義の大きな機軸をなしてをり、この意味で地中海からスエズ運河を經てアジヤと結ぶ交通路が如何に重要であるかはいふまでもない、印度、濠洲、ニユージーランド、マレー半島等これら英帝國の寶庫と本國とを結ぶ最も有利な交通路は、スエズ運河を經由する地中海航路であつて、萬一このルートを失ふことでもあれば英帝國の打撃は全く致命的だ、大東亞戰爭に慘敗した英國は香港を陷され、馬來、シンガポールを奪ひ東亞から退却しつつあるが、ただ濠洲を失はず印度の寶庫を保持する限り地中海を、スエズを生命線中の生命線として死守することは當然だ、英國は十七世紀以來印度における地歩を固め十八世紀には世界制覇において、フランスを屈服せしめ爾來印度を寶庫として開發搾取に努め遂に大英帝國を建設したのであり地中海と印度洋を結び寶庫をつなぐ交通路は正しく英國の大動脈とも生命線ともいふべきものだ、されば十八世紀以來の英國はこの交通動脈確保を目的として諸要地獲得に凡ゆる機會をねらつたのだ

各國の侵略戰

一七〇四年にはスペイン繼承戰役中にジブラルタルを獲得し一七九五年にはナポレオン戰役中にセイロン島を、また一八〇〇年にはマルタを占領した、一八三九年には紅海の入口に近いアデン、一八五八年には同じくペリム島を得た、十九世紀初頭から濠洲の開拓を始めたが、既に一八二四年にはシンガポールを買收し、一八四〇年ニユージーランドを占領、一八四二年には香港を割讓させたので交通路確保の重大性は一段と加はつた、そして一八六九年、レセツプスによるスエズ運河開通が地中海航路の意義を決定的にし、飛躍的發展をとげしめたのだ元來地中海は其の名の示す通り亞細亞・アフリカ、ヨーロツパの三大陸に包まれ、更に加へて、東スエズ運河によつて紅海と印度洋に西ジブラルタル海峽によつて大西洋にまた東北隅、ダーダネルス海峽よりマルモラ海を通じて黑海に連なつてゐる、かうして地中海が三大陸に波を洗はせてゐると同時に今一つ外郭においては更に三つの海に圍まれてゐる、卽ち歐大陸の先進諸國は對岸北アフリカに植民地を競ふと同時に、三つの出口を中心に發生する各國利害の衝突がこの海に絶えず斷續の悲劇をもたらした

危し・英の生命線
悲劇の根源はエジプトに

悲劇エジプト

フランス植民地帝國の根幹をなしたフランス本國と對岸のアルゼリヤ、チユニスを結ぶ航路、ジブラルタルとスエズといふ何れも自國の支配下にある東西二つの入口を連絡する英國の地中海航路、さらに、イタリヤとそのアフリカ植民地を結ぶ航路かうした交通線も地中海の波を高からしめるが、地中海に捲上る悲劇の根源は何としてもスエズを掘くエジプトに求める事が出來る、エジプトを征するものはアフリカを征するものであり、古來、アフリカの制覇の鍵はエジプトに集中せられたのだ、それはスエズを開鑿して世界交易の上に偉大なる貢獻をなしたレセツプスは同地に他方地中海に波瀾を高からしめた人でもある

扇の要を形成

今日に於ては英がエジプトを失ふことは獨に英國のスエズ運河に對する支配と、インド及び極東との交通の終熄を意味するのみではなく、それは更に英國にとつて中央および東アフリカにおける領土の喪失をも意味するのだ、エジプトは英國植民地經營の扇の要を形成する、既にその地理的位置によつてヨーロツパ帝國の搾取主義の企圖の集中點とされる【寫眞＝スエズ運河】

石炭增産に第二次勤勞隊

【東京電話】石炭增產運動に呼應して六大都市を中心とする中小商工業者六千名の國民報國勤勞隊は五月中旬から山口縣および福岡縣下の石炭山に出動、見事な成果を收め石炭增產に着々の貢獻をしたがすでに所定期間を終へそれ〴〵退山歸還しつゝあるので、これに代つて第二次を承る鑛山國民勤勞報國隊約二萬名が出動、目下展開中の金屬增産强調運動に呼應して增產に協力することゝなり十七日小泉厚相から各道府縣知事に對し國民勤勞報國協力令にもとづく報國隊の編成指導指令が發せられた第一陣が中小商工業者であつたのに引代へ今回は地方農村が現在田植終了後の夏場少閑期にあるので全國四十三道府縣の農村出身者一萬二千名を主力として六大都市を主とする中小商工業者六千名を合せ、さらに地方每に地方長官のはからひで出動する一千五百名の協力を得て總數約二萬人が出動する、報國隊は廿日ごろから順次に全國各地の炭坑に出動し三十日から四十日間にわたり石炭增產に懸命の協力をする

夕刊後の市況（十七日）

	引値	高値	安値
後場			
新東	一〇四・〇	一〇四・六	一〇四・〇
新鐘	一〇七・六	一〇七・九	一〇七・五
高周波	五三・七	一八	一八

大引三時卅六分

眼の廻る忙しさ 視察第四日の小磯さん

【釜山にて坂本特派員發】南鮮視察第四日目十七日の朝を迎へた小磯さんは前日通り正六時―起床、背中に出來た汗疣、兩足の趾さきに蔓潤してゐる水虫の痛さと痒みとに一寸顔を顰めたもの丶例の通りぐつと腕を張つて脊柱に活を入れる、そして

『大野君、疲れたらう』

と秘書官を顧みた、十五、十六の兩日だけでたつぷり百里の石塊道を自動車でぶつ飛ばした小磯さんである、汗疣や水虫が物語つてゐるやうな農業農村視察はまことに無理な日程だつた、だが決して弱音を吐かない小磯さんなのだ

『光州の宿屋でネ總督さん御疲れされてゐるんだよ、もしく〳〵ツて僕がお呼びしたらネ、ウン〳〵と肯いて一度は起きられたが又すぐごろりと横になられるんだ自動車の疲れもさることながら頭も隨分使はれてゐるからね』

大野秘書官はかう囁いた

車窓から吹込む熱風―きのふと少しも變らない條件の中を今樣小磯さんを乘せた自動車は時には時速五十五哩といふ風のやうなスピードでひた走つた、途……としての半島をしつかり瞼の底にたゝみ込まうとする小磯さんの熱意は五里の旅程延長は物の數でないのに遊びない……

七時五十分旅館を出るとすぐ馬山府廳に行つた、慶江府尹の府内報告三十分、府廳職員に訓示して又自動車である、喰ひ入るやうな炎熱、バラスを敷きつめた道路中から道が變更された、國道ばかりを走つてゐても眞の農村視察は出來ないとあつて態々脇道を選んだのである、これで馬山、釜山間は廿五里に延長された、食糧基地金海郡進永面事務所に車を停めて屋上にのぼつた、名にし負ふ進永農場を一望に收めて金子進永農場長の説明を聽く

『向うに見えるのは何かネ』

『あれが洛東江でございます』

『距離は?』

『約二里程でありませうか』

『ほゝう、洛東江の水を引けば灌漑は磐石になるネ』

小磯さんの的確無比の着眼は西澤知事、金子農場長との問答數分直ちに諸條件を克服して實行に移されることになつた

……

進永、長有、竹村を經て金海邑更に鄕浴、大渚を拔け洛東江を渡り東萊溫浦、沙上を遁スピードでぶつ飛ばして東萊郡龍頭山神社境内に行つたのが豫定時刻通りの午前十一時三十分きつかり、社務所で素早くモーニングに着替へ正式參拜をすませた小磯さんは社務所に少憩海を渡る潮風を受けて薄茶を心靜かに喫したのである、思へばはげしい炎天の三日間であつた、眼を轉ずれば牧ノ島がくつきりと海上に浮び紺碧の海は大らかな意欲を湛へて迫るのである、小磯さんは首を二、三回動かしてぐいつと脊柱をしめる、靜かに[illegible]を下に置いて瞑目しばし、六十三歳と思へぬ柔軟さのある姿を起して自動車へ、車は一路慶南道廳へ向つた

作戰中の潜艦内で 大膽な盲腸手術 初陣の軍醫、見事成功

【〇〇艦上にて名倉海軍報道班員發同盟】敵艦を猛追撃中の潜水艦内で盲腸手術に成功しわが軍陣醫學の勝利を立證した―わが潜水艦が太平洋に敵艦隊邀撃の任務を帯びて哨戒中の去る〇月〇日午後〇時ごろであつた、この近海では午後〇時といへば眞夜中である、浮上航行中の艦は激しくローリングする、出撃以來もう幾十日經つたらう、一度も體を拭いたことがないので寢てゐても動くたびに垢がすれてぼろ〳〵落ちる、暑さのために寢つかれずに寢返りを打つてゐた若いS軍醫長を看護兵曹が起しに來た、機關室の〇〇機關兵が腹痛を起したので診察を求めて來たのである、一應軍醫長が診察して見ると、吐氣を訴へ盲腸炎らしい、だが艦内には盲腸と診斷するに必要な設備もなく昔の名人醫者見たいに容態を聞き觸診をさするだけで診斷をせねばならぬが大體の症状によつて軍醫長は盲腸炎だと判斷を下した、普通なら直ぐ切開手術するのだが手狹な艦内には普通の外科手術用のしかも

最小限度 の器械しか持つてをらずガーゼも少い、それに手術室もなければそのうへ艦内には眼に見えぬ埃が醜い空氣も澱つてゐる

患者も軍醫長もお互に垢が落ちるほどの不潔さである、手術してよいといふ條件は何一つない、なるべくなら患者の病症を押へてそのまゝ基地へ連れ歸つて手術することが通例になつてゐる、取敢ず患者は軍醫長の寢台へ寢かせ側で軍醫長が看病をつゞけることにして艦内で出來る氷を使つて患部を冷やしてゐた『全速力で敵艦を追撃すべし』との命令が下つた、艦は絶對安靜を要する患者を乘せたまゝ敵艦を追つて急追撃をはじめた

船は怒濤にもまれて激しく動搖する、遂に患者は發病後一晝夜後の午後〇時ごろには俄かに惡化して來た、惡寒、戰慄、脈搏が多くなり熱が下つて來る、はうつて置けば腹膜炎を併發して死ぬとは判つてゐる、成功するか失敗するか判らないが尊い潜水艦員一人の命を救ふためにとにかく手術をしようと軍醫長は決意した、その旨は直ちに司令塔の艦長に報告された

大切な作戰行動中ではあつたが艦長も部下の一名を救ふためにまだ日の出の潜行時刻まで一時間ばかりあつたが一時潜行を止めて潜航した、今まで激しく搖れてゐた艦はぴたりと靜まり返つた、直ぐに潜水艦内の盲腸切開手術といふ危險極まりない仕事に移るための支度にかゝつた

消毒器は かねて萬一に備へて軍醫長が獨力で作つて置いた熱湯消毒器が間に合ふことになつた、手術衣とてはないから普通の診察衣を昇汞水につけて輕く搾つて着た、手術道具といへば出血を止めるコッペルやスペンサーが三つか四つ、鋏は盲腸手術用の鋏もなく普通の外科手術の鋏だ、士官室の食卓をとる板を臨時手術台にして患者を移した、ところが艦内の電燈は暗過ぎるので機關室から機械修理の時に使ふ作業燈を持つて來て點燈して足らぬところは懐中電燈を使ふことにした

旋風機や通風裝置は艦内の埃を掻き廻すから全部停止した、居合す士官戰友達のとりまく中で愈よ切開手術に移ることになつたが若い軍醫長は昨年大學を出てすぐ軍醫になつたばかりだ、見學以外には一度も開腹手術をしたことのない初陣の若い軍醫が助手と頼む

看護兵も たゞ一人でこんな中で手術をしようとは大膽極まる話だ、だが潜水艦乘組員の尊い命を救ふかどうかは軍醫長の双肩にかゝつてゐる、たゞ神に念じてメスをとつてゐる、戰友がぢーつと息をこらして見守る中に手術のメス、鋏の音がカチ〳〵と靜まりかへつた艦に無氣味に響く、手術台が机であるから全員[illegible]が出來ないので局所麻醉で腹膜を切開したらもう破れた虫樣突起から膿が溢れてゐる、手術は刻々と進んで膿をとり虫樣突起を切りとつた、照明の作業燈からはひどい熱を放射しそれに通風裝置を止めてゐるので艦内の溫度は三十八度を越え手術中の軍醫長の額から長く伸びた頸筋からポト〳〵汗が落ちる、一滴でも患者の腹の中へ落ちたら大變だ、側の兵が一人附ききりで顔をつき出す軍醫長の汗を拭く、かうして困難な手術は一時間で終つた、しかしその後で絶對安靜を要するのに艦は敵を追つて行動中である

止むを得ず動搖を防ぐために腹の横へ枕を入れて安靜を保たせることにしたが手術を了へた

軍醫長は その成否が心配で一晩まんじりともしなかつた、動搖する毎に縫つた糸が破れはしないか經過はどうであらうと三度の食事も味はなく砂を噛むやうであつた、僅か一時間だが中腰で手術をしてゐたため三日も腰が痛かつたが漸く一週間目に全く意外にも患者が放屁した、結合した腸が癒着したのである、狹い空氣の動かぬ潜水艦内では放屁は禁物だがこの時の艦内の喜びと言つたら軍醫長以下戰友達がまるで自分の兄弟が助かつたよりに手をとりあつて喜びあつた、幸ひその後の經過はよく〇〇基地の病院に收容されてからもう數日で再び潜水艦に歸ることになつた、潜水艦内での盲腸手術は大東亞戰開戰後に米本土沿岸沖合のわが潜水艦内で一回と今度で二度目だが、餘病を起さず立派に成功したのは今回が最初で、わが海軍醫軍陣の輝く成果として稱讃されてゐる

正木兵長無言の凱旋

大東亞戰史に特筆される壯烈果敢なコレヒドール島總攻撃に參加、赫々たる武勳を樹て丶盡忠報國の礎となつた故陸軍兵長正木久敏氏の英靈は母堂きくさんの胸に抱かれて十七日午後二時五分京城着の"あかつき"で懷しの故山に無言の凱旋をなした

驛頭には遺族、近親者、弔旗を掲げた町會代表、警防團、婦人會代表、愛國班をはじめ故人の遺志を慕ふ朋友多數が出迎へ哀悼のうちに遺骨は直ちに驛から松町一二五番地の自宅に向つたなほ當夜は近親者、町會の人達によつてしめやかな御通夜がいとなまれた【寫眞＝京城驛着の正木兵長の英靈】

發音通りに表記 横書は左から 新字音假名遣表決定

【東京電話】國語字音の表記法は從來難解、複雜なまゝに放置されてゐたが十七日文部省で開かれた國語審議會第七回總會の席上その整理案が審議され新たに『新字音假名遣表』が決定された、この劃期的な字音假名遣表は從來の複雜極まる字音假名遣を一律に發音通り表記する方法をとり大體現代における標準的發音によつて整理を斷行した、これにより例へば山梨縣甲府は『かふふ』でなく『こうふ』となり王子は『わうじ』ではなく『おうじ』と改められるわけであるが例外として次のものが認められた、すなはち『ぢ』『づ』をそれ〴〵『じ』『ず』とする場合、連濁によつて濁る『ち』『つ』の場合、『ちやー茶』『ちう―中』『つう―通』―などはもとのまゝにする、例へば入智慧は『いれぢえ』また連濁によつて濁る『ぢー地』『ぢー治』ももとのまゝにする例へば地震は『じしん』でなく『ぢしん』と書き年號の治承も『ぢしよう』であり明治も『めいぢ』である、右は近く閣議決定を經て各省初め一般使用の場合の基準とされるが將來は國定教科書もこの表記法によつて漸次整理することになつてゐる、また同日の總會席上で既報の國語横書案が本極りとなつた、すなはち『國語を横書にする場合には左横書とする、但し美術品その他特殊なものについては例外を認める』と決定し、從來左右まち〳〵に書かれてゐた國語の横書は一律に左から書くことゝなつたわけである、例外と明示されたのは美術的な額や總計書などのやうな特殊な場合だけで街に氾濫してゐる廣告の看板などは順次左書に整理されることとなり新字音假名遣對照表および使用例は左の如くである

字音假名遣對照表

	舊假名遣	發音	新假名遣
一、	ゐ	イ	い
	ゑ	エ	え
	を	オ	お
	くわ	カ	か
	ぐわ	ガ	が
	ぢ	ジ	じ
	づ	ズ	ず
二、	いう いふ	ユー	ゆう
三、	あう あふ わう	オー	おう
	かう くわう	コー	こう
	がう ぐわう	ゴー	ごう
	さう さふ	ソー	そう
	ざう ざふ	ゾー	ぞう
	たう たふ	トウ	とう
	だう	ドー	どう
	なう なふ	ノー	のう
	はう はふ	ホー	ほう
四、	きう きふ	キュー	きゅう
	しう しふ	シュー	しゅう
	じう じふ ぢゆう	ジュー	じゅう
	ちう	チュー	ちゅう
	にう にふ	ニュー	にゅう
	びう	ビュー	びゅう
	りう りふ	リュー	りゅう
五、	きやう けう けふ	キョー	きょう
	ぎやう げう げふ	ギョー	ぎょう
	しやう せう せふ	ショー	しょう
	じやう ぜう ぜふ（ぢやう でう でふ）	ジョー	じょう
	ちやう てう てふ	チョー	ちょう
	にやう ねう	ニョー	にょう
	ひやう へう	ヒョー	ひょう
	びやう べう	ビョー	びょう
	ぴやう ぺう	ピョー	ぴょう
	みやう めう	ミョー	みょう
	りやう れう れふ	リョー	りょう

半島人に朗報 生活指導と子供の教育に重點 帝都に初の隣保館

【東京特電】帝都唯一の半島人隣保館が東京府協和會の手で深川區汐川町一ノ九の埋立地に建設され、十七日午後一時半から開館式を擧げた、當日は松村東京府知事、加藤東京府學務部長、厚生省武田協和官、關屋協和會理事長ほか朝鮮關係の名士多數出席この埋立地域に住む半島同胞一千三百名と喜びを共にした、この隣保館は工費五萬一千円を投じ昨年七月起工、本年三月竣工を見たもので百七十四坪洋風の平家建で哺育室、託兒室、圖書室、浴室、午睡室、講習室等を完備し幼兒の哺育、生活指導、診療事業、國語講習、皇民教育等この地域の半島人に對し全面的な皇民化運動を展開する、

藥師寺隣保館長は語る

この地域には一千三百人の半島人が住んでをりその半數が勞働者、半數は軍事工場その他職工、商人、工場經營者などですがよくやつてゐます、生活指導と子供の教育に重點を置き、半島人の皇民化運動に獻身的な努力を捧げたいと思つてゐます

負傷五十名 平南線で列車衝突

【十七日午後一時平壤鐵道局發表】昨十六日廿三時五分平南線[illegible]村、南平間において廿二時五十分平壤驛發鎭南浦行旅客第二七七列車と第一、二八八列車（貨物）が衝突負傷者約五十名を出した、急報により平壤地方鐵道局總務部長及運轉部長が現場に急行したが原因は目下詳細取調中

本社で夏季體育講習會

國民體位の向上を圖る上から本社では恒例により夏季體育唱歌講習會を八月十二日から十四日まで三日間毎日午前八時から午後五時まで京城三坂公立國民學校で開催することになつた

▲講師　體育舞踊會の泰斗瀧井二夫先生、東京女高師教官寺谷朝藏先生、全日本學校舞踊協會理事粕谷優先生

▲會費　三円

▲實習教材として

一、幼稚科及低學年用『落下傘部隊』外十六種

二、歌の本教材及び中學年用『大東亞小國民の歌』外八種

三、大東亞建設體育舞踊『戰ひ拔かう』外五種

四、皇道體現錬成皇民舞踊『月月火水木金』外五種

五、スメラ文化創造體現の舞踊、『世紀の若人』外五種

六、體育民踊及び復習　錬成教材『南進日本』外九種

七、本夏發表の要目數種

▲申込法　京城日報事業部

永樂町火事

十七日午後九時五十五分府内永樂町二ノ一二四中央無盡會社裏野村履物店から發火附近の本町署員を始め永樂町各警防班團員動員にて消火に努め午後十一時鎭火した、被害は附近一二軒を消失した、原因損害目下取調中

英の對日第五列を發く

昨年十二月八日大東亞戰爭開戰直後英國の對日諜報、宣傳、謀略網に對する檢擧が内外地を通じ一齊に行はれ爾來數次に取調檢擧が行はれたが、この程我憲兵隊の活動によつて多年に亘る老獪極まる"ジョンブル"的謀略戰組織とその活動が白日の下に曝さるるに至つた、以下は其概要である

組織　英國の東亞に對する諜報、宣傳、謀略網の機構

歐洲事變、支那事變もその因つて來る所を探究すれば、悉く英米の對亞細亞謀略に關する反響と見られる

抑々英國は第一次歐洲大戰の終了に當り將來彼等にとりこの制覇を確ける上において東亞の癌となるものは日本の武力なるを見越し此處に華府會議、倫敦會議に於て國際的手段を以て日本海軍力の削減に着手し一方日本國内に對して國民をして軍縮の傾向を馴致せしめ主として陸軍兵力の削減を企圖した、然し天はこの邪惡謀逆を許さず東亞民族が漸次覺醒し殊にこの十年來東亞の情勢逼迫とみるやシンガポールを據點とする東亞諜報、宣傳、謀略網の統一確立を企圖して來たが時偶々勃發せる第二次歐洲大戰は彼をして益々東亞における此の種手段の必須性を痛加せしめ武備の充實に並行してこれが組織網を完成したのである

即ち英本國は大戰と同時に逸早く情報省直轄の下に極東情報局をシンガポールに開設しこれを母體として東京、上海、香港、北京、新京等に各情報部を新設、更にこれより派生する諜報、宣傳、謀略の觸手を組織的に挾藏しこれにより各種情報を吸收し反面己が宣傳、時とし惡辣なる謀略を遂行し以つて『ジョンブル』獨特の東亞政策を無理押しして來たのである

對日經濟斷行或はA・B・C・D對日包圍陣營の結成時に當つては全組織を動員し諜報に宣傳謀略に多大の活躍を續けその老獪なる奸策は目に餘るものが尠くなかつた特に情勢彼等に取りて惡化するや逆上したる彼等は『目的の爲には手段を選ばぬ』の一本でやつて來た、即ち東亞全域における自國公館、商社、英人を主體とし反樞軸的色彩ある一切の各國外交官、言論機關員、商社等を悉く嗅分け之を籠絡自己陣營に引摺込み對日秘密戰の手先として驅使したるは謂ふ迄もなく大陸においては敗殘敵匪を間接に使嗾要人の暗殺、鐵道、交通、生産、文化施設の破壞謀略を敢行せしめ我國内に於ても只管戰時生産低下を目的とする勞働爭議扇動の謀略を行ふ等卑劣なる經濟攪亂工作を敢行し日本の戰力消磨に全力を傾注しありたるものと見られるのである

日本に於る英國諜報、宣傳、謀略組織

抑々東亞における秘密戰指向は對日本政策を核心とすべく決した英國は昭和十五年英本國情報大臣及びシンガポール極東情報局の組織に依り在東京駐日情報部長に就任せる英人V・Hに對し日本における英國諜報、宣傳謀略網の擴大確立を命じV・Hはこれが分子の獲得に專念し先づ第一着手として駐日英國大使の支配權限に併行する強力組織の必要性を痛感し、横濱、大阪、神戸、長崎、京城、淡水等の英國領事館所在地に情報機關を設置し各主任官を任命し以て指揮統御と宣傳、諜報遂行の一貫性を保有せしめ更にこの據點の設置に依り之より觸鬚を各方面に伸ばさせたのである、更に各據點の擔任者は自己の活動範圍内に於て凡有術策を弄し鵺走的に諜報、宣傳、謀略分子の獲得に狂奔し當時僅々數ケ月にして既に確固たる活動組織の建設に成功したものもあつた

其の分子を一瞥すると在留英國人、商社、言論機關は勿論在京第三國公館員あり、親米英日本人特に上流社交界の人物あり政治、金融經濟、文化、言論等各機關の上層人物等があつて其範圍は實に廣汎多角的である、而して一昨年七月『ルーター』の記者英人コックス外一部の目に餘る諜報宣傳行爲者の摘發を見るや一時閉塞の感を呈したるも直ちに組織を復活し活動形態を改めたのである

而して英國秘密戰の特質として多くは宣傳と諜報を不可分的に行ひ所謂『ギブ・アンド・テイク』を常としたが日本が秘密の間に彼等より與へられたるものは多くは巧妙なる謀略宣傳であり計畫的擴亂資料であり『デマ』であつたのに比し彼等が取りたるものはその範圍の廣き事從つて實害に當る情報が尠くなかつたのである

諜報　東京を中心とする英國諜報網

シンガポール英極東情報局の指令により東京に英國情報部設置せらるゝや同情報部は在東京英國大使館と併行し活潑なる諜報活動を開始した、殊に獨ソ開戰以來は在京反樞軸聯合國情報機關の綜合的連絡に乘出し同時に對日諜報組織を一段と強化情報並に樞軸離間の謀略資料の蒐集に狂奔

V・Hは昭和十四年着任以來專ら言論機關の利用に依り時局問題特に日米交渉の推移に關する對日諜報宣傳謀略を最も有利に展開せしめたものであつた

就中敵謀家V・Hの活動は如斯の當て以て我國策の遂行を阻碍し英米の世界制覇の野望達成に寄與して來つたのである

其の活動重點を先づ親英米邦人の拐込に置いたのである、此第一次工作は明治以來日本各層に浸透した親英傾向の未だ拂拭せられざる素地に投じ短日月に全國各地各層の名士約七百五十名を乘出するの成功を收めこれらに對し凡百の策を弄し表面儀禮に藉らざる巧妙なる諜報宣傳或は時として重要情報を蒐知し統計的綜合判斷を加へ重要事項を把握してゐたのである

これ等利用分子から得たる我國軍事政治外交財政經濟等に關する各種情報はこれを巧に利用し我國の

デマで機密を釣る　所謂『與へて取る主義』

US、同記者AG、ジャパンクロニクル社KD、エーピー東京特派員HL、"ボルチモアサン"特派員WT、波蘭情報機關員PK、某高校語學教授SG、宣教師某、其他著名日本人多數等を利用又同志として其傘下に收め彼の獨得の辛辣性を發揮し英上下の信望を一身に擔つてゐたのである

U・Sは昭和十四年十月以降駐日英國諜報各機關中樞幹部と親交し一面V・Hと緊密なる連繫を保ち新聞經營上直接間接物的援助を受け日本における英國の諜報宣傳謀略の一翼となり東京倶樂部、著名『ホテル』等を根據として在京英、米、蘭等反樞軸外交官、事業家、教育家、晉學家或は之等の夫人及び日本人著名人士等に巧みに接近し

一、日本軍の軍事輸送状況

一、日蘭會商問題

一、日米會議における日米の動向

一、英、米資産凍結並に外國貿易閉鎖に依る日本の國内經濟への影響

一、佛印進駐軍の動向

一、日本の原料購入貯藏の状況

等我國外交軍事政治經濟に關する諸情報を蒐集してゐた、又V・Hは『ニユースウイーク』社女記者A・Gが日本語並に我國情に精通しあるを見込み特殊關係を結び完全に自己のものとした上A・Gの職業的地位を巧みに利用『アメリカン倶樂部』其他の社交界に頻繁に出入せしめ『ニユーヨークタイムス』AP、UP通信社員、宣教師、日本人有力者等内外要人に接觸の上對日情報蒐集に努め殊に日英米の國際關係惡化するや益々諜報活動積極化し桃色手段を弄する等各種方法を盡し國民生活必需品その他勞力不足狀況、英米の資産凍結令の日本方面の悲觀的情報を探知收集しこれを駐日英國情報部長V・Hに提報せる外『ロンドンクロニクル』上海『オリエンタルアフェアース』及び米國『紐育タイムス』社等に對し英情報機關公用行囊を惡用し對日謀略宣傳資料の搬送を爲してゐた

又『ポーランド』情報機關員P・Kは駐日英國情報部長と密絡しその實際活動に協力し又日本國内物資不足狀況その他に關する諸情報を積極的に蒐集しこれをV・Hに提報してゐた、又駐日英國情報部囑託日本人靖爪成（假名）および池田晴次郎（假名）は常にV・Hの側近にありて諜報並に宣傳に利用せられ靖爪は『ラジオ』の放送内容の聽取により我外交財政問題に關する情報を蒐集しこれを定期的にV・Hに提報しありたる外東京倶樂部に出入の知名多數に接近して新内閣成立後の一般的人氣或は日米交渉の危險性等に關する情報その他を蒐集V・Hに報告し當時外交部は極端なる自由主義者にして日英親善思想を有してゐたが偶々昭和十四年十二月英國情報部の通譯として就職するや同部長V・Hの腹心として活躍し在京各國公館通譯及び著名新聞記者十數名と密に交際しこの間諸情報の蒐集に努め特に前内閣總辭職に際しては後繼内閣首班の誰かを探りV・Hに提報するの外同情報機關の謀略宣傳物の印刷發行を擔任し當局の取締強化するや、多數印刷業者を買收してこれを強行更に印刷困難となるや情報委員席上においてV・Hその他在東京要名に對し

（イ）日本の臨時議會終了し日米會談が或る程度の見究めがつくまで印刷發行を一切中止すること

（ロ）引續き出版物を出す時は上海その他海外において印刷させること

等重要事項の進言をなし又印刷關係を通じ臨時議會の推移と時局逼迫の情勢に關する諸報告をなし同情報部の諜報謀略に實際に關する對策を講ぜしめてゐた

V・Hの活動は以上の如く多くの内外人を籠絡自己陣營中のものとして自由に驅使しその敏腕振りを發揮してゐたのである

京城日報 夕刊 一部定價金二錢 發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 京城日報社

半島青年を海軍軍屬に採用

工員とし勤勞戰線に活躍

全鮮から選拔、近く壯途へ

大東亞戰爭の赫々たる戰果の擴大につれて雄大な人的資源を擁する半島同胞には續々と直接國防に貢獻する機會と光榮が與へられ、滿洲事變、支那事變と約十年にわたる戰爭下に鍛へられた皇國臣民精神を發揮すべくすでに第一回の志願兵への參加、續いて俘虜監視に無上の光榮と感激に心を躍らせつゝ欣々として勵んでゐるが、更にこの度全鮮に亘り多數の青年が各道の銓衡を經て海軍々屬として時局下もつとも緊要な土木作業に從事せしめることゝなり、今月末には大體各道から銓衡を終り、直接軍事に貢獻するの感激に燃えつゝ直ちに現地向け出發することゝなつた

情報課發表 今般海軍當局よりの要求に依り多數の工員を全鮮各道より銓衡し海軍々屬として時局下緊要なる土木作業に從事せしむることゝなりたるが、之は過般の米英人俘虜監視要員として採用せられたる事實と共に半島人として直接軍事に貢獻するの機會を與へられたるものである、採用の光榮に浴し得たる者は皇國臣民たるの自覺により誓つて任務の完遂を期すべきは勿論一般國民亦斯る重責を負ふ勤勞戰士に對し擧つて後顧の憂なからしむるやう協力せられんことを希望する次第である

陸海部隊、感激の握手

敵中、飛雲江啓開成る

【浙江前線十七日同盟】○○艘よりなる飛雲江敵機雷啓開部隊は十四日午前六時半敵機雷原清掃のため曉光を浴びて一齊に進發、敵の銃砲火を冒して多數の機雷を處分しつゝ同江を遡江、同七時三十分ごろ海軍○○隊長は瑞安方面の陸軍部隊長と飛雲江岸において感激の握手をなしこゝに所期の目的を達成した

浙江省

黄華村に無血上陸

陸戰隊、盤石街に猛進擊

【上海十七日同盟】支那方面艦隊報道部發表（十七日午前十一時）支那方面海軍部隊の精鋭は十七日早曉黄華村（浙江省東南甌江口）の無血上陸に成功、直に盤石街方面に向つて疾風の進擊を續け目下戰果を擴大中なり

【浙江省前線十七日同盟】わが海軍聯合陸戰隊の精鋭は十七日午前六時三十分、甌江の江口黄華村（溫州東方二十五キロ）附近に無血敵前上陸に成功、目下戰果擴大中である

【浙江前線十七日同盟】わが陸鷲部隊は十六日午前溫州東方甌江河口に臨む盤石の敵軍事施設を銃爆擊しこれを炎上せしめ多大の戰果をあげた

南部赤軍の寸斷へ

獨軍、追擊に移る

ボルガ河畔で決戰か

【ブエノスアイレス特電】（十五日發）空軍、戰車、重砲等近代兵力の粹をあげてのドイツ軍南方大攻勢は、ソ聯南部防衛の三重要據點たるロストフ、スターリングラード、ウオシロフグラードを脅威しチモシエンコ軍南方ソ聯軍の孤立を目的とするにあると見てゐる、即ちドイツ軍作戰は次の三方面に展開してゐる

一、一部隊はドン河兩岸に沿ひにミグンスカヤを拔きホープル河を突破

二、ドネツ河沿ひの部隊は既にウオシロフグラードに達し

三、ミレロボ東方の部隊は目下東へ進擊中

ソ聯偵察機の報告によつても ドイツ軍後方では陸軍車輛が長蛇の列をなして戰線へ戰線へと向ひ、前線近くでは軍隊の再集結が行はれてゐる、とあり、息をもつかせぬドイツ軍の猛攻ぶりが窺はれる、ソ聯軍の一般作戰に關し中立國筋は現下の退避作戰、特に赤軍主力が餘り簡單に退却した事實が軍事力の破壞を避けるためか、或ひは最後の挽回を狙ふ戰略的意圖の下に行はれたかについて種々論議されてゐるが、ベルリンの軍事消息通筋はボルガ河迄退きドイツ軍の前線と後方の距離を大きくすると共にボルガ河の河幅が七キロに及ぶある地點に新防禦線をつくり最後の抵抗を試みるだらうと見てゐる

ロストフを猛爆

【ベルリン十六日同盟】獨軍司令部十六日發表

▲東部戰線 一、南部戰線では隨所において熾烈な追擊戰が續行されてをり、獨軍の重壓下に陷つた赤軍は東方へ脱出せんと圖つて屢次に亘り反擊を加へ來つたが獨軍はこれを悉く擊退した

一、強力なる獨空軍は各所の赤軍交通線ならびに多數の軍隊集團に猛爆を加へて多大の損害を與へた

一、獨爆擊機編隊はロストフならびにコーカサス西岸の各港に猛爆を加へ特にロストフでは各所の戰略工場に大火災を生ぜしめた

一、獨海軍ではフインランド灣でソ聯潛水艦二隻を擊沈した

▲エジプト戰線 一、英軍はエル・アラメイン陣地の中央部において猛擊を加へ來つたが獨伊軍は激戰の後これを擊退し捕虜千二百名を得、戰車多數を擊破した

▲地中海戰線 一、獨伊空軍は地中海西部水域で英巡洋艦一隻を擊破大損傷を與へた

オリヨールの獨軍戰果

【ベルリン十六日同盟】デー・エヌ・ベー通信がドイツ軍筋情報として十六日傳へるところによればオリヨール北部ならびに北西部で作戰中のドイツ軍地上部隊は七月五日より十三日までの間に赤軍戰車三百四十台を擊破、ドイツ空軍もまた百六台を擊破、百七十四台を使用不能に陷らしめる赫々たる戰果を收めた

獨、ウオロシーロフグラードを占領

【リスボン十六日同盟】十六日當地に達した英側情報によれば、獨軍は激戰ののち南部戰線における大軍需工業中心地ヴオロシーロフグラードを占領したといはれるが、ソ聯側は未だ同市喪失を確認してゐない

伊軍も行動を開始

ドネツ中心地に進出

【ローマ十六日同盟】この冬以來沈默を守つてゐたイタリー軍ソ聯派遣軍は東部戰線全般の進展にともなひ十四日朝より俄然行動を開始、十五日夜迄にドネツ盆地南方方面において五十キロの進擊を行ひ敵工業重要中心地を占領した、イタリー遠征軍はこの冬期にスターリノまで進出、ロストフを窺かす態勢をとつて待機してゐたのであるが、フオン・ボック將軍麾下のドイツ軍がモスコー、ロストフ間鐵道を遮斷せる機會に呼び進擊を開始したもので、このイタリー軍の行動展開は愈々樞軸軍の南方重要作戰の開始を意味し、エジプト作戰の進展とゝもに樞軸軍の動向を示す重要な事實である

米特使重慶着

【リスボン十六日同盟】ワシントン來電によればホワイトハウス當局は特使ローリン・カリーが大統領の命をうけ蔣介石と協議のため重慶に到着した旨十六日發表した

戰死傷三十九萬

赤軍二ケ月間損害發表

【モスコー十六日同盟】ソ聯情報局は十六日過去二ケ月の戰闘決算を發表したが、これによると赤軍の損失は次の通りである

五月十五日から七月十五日に至る期間における赤軍の損害は戰死者、負傷者、行方不明合計三十九萬九千名、各種火砲千九百五門、戰車九百四十台、飛行機千三百五十四台であつた

小磯總督釜山着

【釜山電話】十七日午前八時五十分馬山を出發した小磯總督は途中金海郡進永、進禮、長有、大渚の各地の棉付狀況を西瞰の後、西瞰知事より管內狀況の報告をうけて晝食、午後零時五十分より知事應接室で在釜新聞記者團と會見後會議室において全職員に訓示を行つた、ついで總督は再び國民服に着替へ正午すぎ慶南道廳に入つて國民に接し一時三十五分釜山龍頭山神社着、龍頭山神社に正式參拜を行つた、社務所でモーニングに着替へ…

廣田大使、戰捷記念塔に英靈を弔ふ（バンコックにて）電送

内山公使官民招待

【サイゴン十六日同盟】佛印大使府サイゴン支部長内山公使は今回中央と打合せのため十九日サイゴン發歸朝することとなり、十六日午後七時半（日本時間）公使館邸に日佛印官民多數を招待レセプションを開き交驩をとげた

米、徴兵年限引下げ

【リスボン十六日同盟】ワシントン來電によればスチムソン陸軍長官は十六日の記者團會見において米陸軍兵力の劣勢に鑑み徴兵年限を滿十八歳まで引下げる必要がある旨言明した

大戰車戰を演ず

エル・アラメイン地區

【リスボン十六日同盟】カイロ電によればエジプト戰線の獨伊軍は十六日朝エル・アラメイン中部地區に戰車の大部隊を繰出して攻擊を開始しエル・アーサの丘陵爭奪をめぐつて目下兩軍は一進一退の激戰をつゞけ英軍もまたこれに對抗して戰車部隊をもつて反擊に出たためこゝに兩軍の間に大戰車戰が展開、激戰は終日繼續した、これど同時に北部地區の獨伊軍も猛攻を開始し…

【ローマ十六日同盟】イタリー軍司令部十六日發表＝

▲エジプト戰線 一、エジプト中央戰線において英軍は猛烈なる反抗を試みたが、獨伊軍はこれを擊破捕虜一千二百名を得た外多數の戰車を鹵獲した、また強力なる獨爆擊機編隊も右戰鬪に參加英地上部隊に猛攻を加へた

一、英空軍はベンガジ地方を襲擊し來つたが、損害極めて輕微でわが方は高射砲により英機一機を擊墜した

あす内容發表

日佛印經濟協定妥結

【東京電話】東郷外相は十二日の定例閣議において日、佛印經濟交渉妥結の經過を報告した、右協定内容は十八日外務省より發表されることゝなつた

土の態度微妙

對英強硬方針持續か

【イスタンブール十六日同盟】獨軍の黒海沿岸の制壓とカイロの危機により今や西亞諸國の動向は各方面の注目の的となつてゐるが、とくにサイダム前首相急逝のあとを受けたサラジヨグルトルコ新内閣の外交方針はこの方面の觀測に重大な影響を齎すものとして多大の關心がもたれてゐる、聯合國側ではサラジヨグル首相は英佛と同盟締結以來一般に親英的人物とされてゐただけにその首相就任によつてトルコの外交政策は今後親英的に轉換するものとしてこゝに多大の期待をかけてゐるが、イノニュー大統領の肚はトルコをめぐる國際情勢が漸次微妙の度を加へつゝある時、徒らに閣僚の入れ代へを行ふことは出來るだけ避け外交的に練達のサラジヨグル首相を中心に從來の方針をそのまゝ踏襲させようとするにあるだけに新内閣の方針が俄に親英的に轉換することは不可能とされてゐる

從來トルコ政府はあくまで中立政策を堅持する旨を繰返し力説してゐるが、最近トルコ高等法院で行はれたフオン・パーペン獨大使暗殺未遂事件關係者に對する判決がソ聯大使ピノクラートフおよび英大使館の廣汎の抗議にも拘らず一般に豫期されたより遙かに峻烈であつた點から見てトルコ政府當局が最近英ソに對し相當強硬態度をもつて臨んでゐることが看取される

土最新型潛艦沈沒

【リスボン十六日同盟】ロイター通信イスタンブール電によればトルコ海軍最大の最新型潛水艦サルデイレー號（九三四トン）はダーダネルス海峽チヤクナ附近で事故のため沈沒した、當時の事情は詳細不明であるが、海軍引揚船が現場に急行直に引揚げ作業に取掛る筈で、五十七名の乘員は救助可能と見られる

サルデイレー號は一九三八年七月竣工、四インチ砲一門、二十ミリ高射砲一門、魚雷發射管六を有し速力二十ノツトである

重大破局に直面

前陸相、英内閣を痛論

【リスボン十五日同盟】ロイター通信ロンドン電によれば、前英陸相ホア・ベリシヤは五日夜ロンドンで演説を行ひ聯合國はドン河で苦戰してゐるソ聯軍を救助するため未だ何等積極的作戰を展開せず

情勢はいまや聯合國にとり開戰以來最も重大な段階に達したと左の如く述べた

いまや一般情勢とその將來は開戰以來のどの時期よりも重大化した、ソ聯軍がドン河の彼方へ續續追込まれてゐるのに拘らずわれわれは赤軍に對する重壓を輕減するため何等重要な作戰を開始してゐないではないか、確にわれわれの戰爭遂行方針には何處か螺旋の狂つたところがあつたしまた現在も狂つてゐる、いまにしてわれわれが組織と人事の缺陷を斷乎として除去するにあらざれば事態は餘りにも遲きに失し重大破局に直面するとは必至であらう

米の不法要求を

佛政府、痛烈に糾彈

佛艦隊移動 交渉經過を發表

【パリ十六日同盟】米側のアレキサンドリヤに殘留する佛艦隊移動提案をビシー政府が一蹴したことに端を發し米佛關係は極度に險惡化するに至つたが、ラバール佛首相は十六日パリにおいて内外記者團代表に對し右問題に關する佛米兩政府間の交渉經過につき長文の聲明書を發表して米政府の不法要求を痛烈に糾彈した、聲明書要旨つぎの通り

エジプトにおける樞軸軍作戰の急展開に伴ひ佛政府はアレキサンドリヤに殘留する佛艦隊の運命を深刻に憂慮、海軍省をして六月二十六日同艦隊司令長官ゴドフロワ提督に對し英軍アレキサンドリヤ撤退の場合は佛港へ到達すべきこと、萬一不可能の場合は佛國旗を掲揚してアレキサンドリヤに踏留まるべきこと但し同艦隊を他國の手中に入らしめぬやう努むべき旨訓令を發せしめると同時にビスバーデン汽船委員會ならびにソーリンにおける獨佛委員會にその旨通告した、越えて七月一日佛首相はタツク米代理大使と會見覺書の形式で『アレキサンドリヤの佛艦隊に對し英軍が干渉の手を伸ばす場合は同艦隊は萬難を排して自衞手段を講ずるであらう、かゝる場合事態の惡化は免がれない』旨佛政府の決意を通達した、翌七月二日獨軍司令部および伊政府は右佛政府の方針を獨佛休戰條約の規定に則るものとして同意を表明した、七月三日タツク米代理大使は佛首相に對しつぎの如き米政府側の覺書を手交した『米大統領は佛艦隊が樞軸の手中に入るを望まぬ、よつて佛政府に對し同艦隊を米國の保護下に置き戰爭期間中米港または中南米の一港に收容することを提案する、萬一佛政府が本提案を拒否する場合は同艦隊が英軍の手により擊沈されるも當然の行爲と看做す』右に對し佛首相はかゝる提案は同意し得ぬところであるとして一蹴した、七月七日佛政府は米政府に對し公式に同提案の拒絶を通告、アレキサンドリヤにある佛艦隊に對し英軍が不法行爲を加ふる場合事態は極度に惡化する旨警告を發した、七月十一日タツク代理大使は佛首相に再度覺書を手交し佛艦隊をマルチニツク島に移動せしめる旨提案し來つたに對し佛政府は七月十二日覺書をもつて回答、米政府の提案は休戰條約の規定に反する故同意し得ぬ旨通告、佛政府のみ佛艦隊の保護ならびに基地選定の權利を有するものであり、萬一米大統領が右權利を否定して英軍をして佛艦隊を攻擊せしめる場合事態重大化の責任を當然負ふべきであると再度嚴重なる警告を發したのである

なほ同日ビシーにおいても情報長官ポール・マリオン氏は記者團會見で右ラバール首相の聲明と同一内容の聲明書を發表した

ソ聯、和蘭外交關係

【リスボン十五日同盟】ロンドン來電＝駐英ソ聯大使マイスキー氏および亡命オランダ政權外相代理ファン・フエルドイネンは十六日ロンドンにおいてソ聯政府と亡命オランダ政權との間に外交關係設定に關する協定に調印した

米船、又も雷擊沈沒

【リスボン十六日同盟】エーピー通信ワシントン來電によればアメリカ海軍省は中型アメリカ商船一隻がアメリカ大西洋岸を距たる約四百海里の海上で魚雷攻擊を受けて沈沒した旨十五日發表した

敵損害二千餘

河北中西部戰果

【石門十七日同盟】○○部隊管下各討伐隊の六月中における河北省中西部肅清戰綜合戰果左の如し

交戰回數三一五、交戰敵兵力約四八、〇〇〇、敵遺棄死體一六二一、捕虜九三七、鹵獲品小銃一五二〇、輕機八、迫擊砲二一その他多數

總督府辭令

（十六日附）本府鐵道局書記光山正隆任本府鐵道局副參事（七等）▲本府鐵道局副參事諏訪部保吉▲（平北）本府道理事官高島源律▲（京畿）本府道審議官澤良三郎依願免本官（各通）

鮮銀異動

（十五日附）外國爲替課勤務 井野壽一郎 下關支店支配人代理を命す

人

◇竹中新太郎氏（竹中鵬語社長）十七日『あかつき』で内地へ出張

◇鈴木文治氏（京城保護觀察所保護司）新任挨拶のため十七日本社來訪

◇岡田恩次郎氏（朝鮮金聯庶務部長）十七日〃のぞみ〃で東上

◇山本寧己氏（朝鮮米穀市場株式會社專務理事）十七日〃あかつき〃にて湖南方面へ出張二十三日歸城の豫定

◇元村八州士氏（三菱商事バタビヤ支店長代理）轉任挨拶のため十七日本社來訪

時の錄音

一、華北方面の共產軍は重要施設を抛棄して遁走、早くも皇軍によつて明朗化す。

×

時を同じうして新黄河の鐵橋竣工。大いなる建設はかくて着々と進むのだ。

×

ソ聯が米英に第二戰線結成を矢の催促、敗戰米英にはそんな餘力などありつこない。

×

第一どこに第二戰線を布くかが問題だ、米本土東海岸にでもズラリと並べるか。

×

英國は人助けどころか食糧缺乏で國内は戰々たるチヤーチル非難でいそがしい。

×

〃人力の最善を盡せ〃とは現地視察途上、貨物を示しての小磯總督の訓へだ。

×

戰場を思へば何の苦節がある

食糧營團の組織運營
具體的細目を明示
全國地方經濟部長會議に於て

【東京電話】食糧營團設立方針の打合せに關し十六日農林省が招集した全國地方經濟部長會議は午前九時より農相官邸に開催、井野農相の訓示に引つゞき湯河食糧管理局長から最近における食糧事情、田中管理局第一部長より食糧營團設立方針に關しそれ〴〵説明ののち質疑を行つたが、當日明示された食糧營團の組織運營に關する具體的細目は次の如くである

(一) 營團の取扱物資

◇米穀（一）米穀は原則として政府より地方食糧營團に賣却し、地方食糧營團において精米としてまたは玄米のまゝ實需者に配給する（二）外地米については中央食糧營團において政府の委託をうけ外地より買入れ政府に引渡す

◇麥類（大麥、裸麥、小麥）麥類は原則として政府より中央食糧營團に賣却し、中央食糧營團はこれを加工しまたは原麥のまゝ地方食糧營團に賣却する

◇精麥、小麥粉、乾麵、乾パン、精麥、小麥粉、乾麵、乾パン製造加工は中央食糧營團において夫々製造業者に直接または工業組合を通じて委託または販賣買取などの方法によりこれをなすものとし、製品となしたる上地方食糧營團に賣却する

◇パン　パンは地方食糧營團において委託または販賣買取などの方法により製造したる上、地方の實情に應じ營團の系統を通じまたは從來配給の系統を通じ實需者に配給する

◇甘藷および馬鈴薯の澱粉および粉　甘藷および馬鈴薯の澱粉は小麥粉混入用として中央食糧營團においては本澱分株式會社より買受け製粉の際製粉行程において小麥粉に混入する

◇甘藷、馬鈴薯　甘藷および馬鈴薯は原則として中央食糧營團においてはこれを取扱はざるものとするも米、麥と綜合配給をなす必要ある場合は地方食糧營團においてこれを取扱ふ

◇雜穀は原則として中央食糧營團においてはこれを取扱はざるものとするも地方の實情によりこれを取扱ふことを適當とする地方にありては地方食糧營團においてこれを取扱ふ

◇貯藏物資（一）非常用貯藏物資は中央食糧營團において貯藏するものとすること（二）貯藏物資を更新などのため賣却をなす場合は乾麵および乾パンは營團の系統を通じ、その他の物資は當該物資の配給の系統を通じ賣却する（三）貯藏物資を非常用として配給する場合は營團の系統を通じて行ふ

◇取扱物資の輸移出　輸移出するものについては原則として政府より中央食糧營團に賣却し中央食糧營團において輸移出をなす

(二) 製造加工業取扱

◇製造加工業者は營團設立後といへども原則として獨立の企業者として存置するものとし、營團はこれらの業者に委託または販賣、買取りなどの方法により製造加工をなさしむること

◇製造加工業に關する道府縣の工業組合はこれを存置するものとし中央食糧營團（製パンについては地方食糧營團）は道府縣の工業組合を通じて委託または販賣、買取りなどの方法により業者に製造加工をなさしむるものとすること

◇製造加工用の原料の配給については原則として中央食糧營團が統一的にこれを行ひ製品はすべて一旦中央食糧營團の所有に屬せしむる組織とする

◇産業組合經營の製造加工業については政府の委託を受け製造加工をなすことを認む

◇農家の自家用食糧の賃製造または賃加工のみをなすものはこれを一般の製造加工業者、特別食糧營團と關係なく專ら賃製造または賃加工のみをなさしむるものとすること

(三) 轉廢業への措置

◇各業種別になるべく道府縣單位に計畫を樹立するものとし、地方食糧營團は右計畫を調査したるうへこれを引續ぎこれが實行をなす

◇整理合同の結果地方食糧營團の從業員とならざる見込のものに對しては左の如く措置する（一）地方食糧營團は共助施設として資績保障をなし得るものとしその額は轉廢業者の生計、地方食糧營團の堅實なる經營、償還能力などを考慮してこれを定むるものとすること（二）政府は前號の資績保障をうくるもなほ生活困難となる恐れあるものに對して一人當り三百円の範圍内において中小商工業者轉廢業助成金を交付する

◇地方食糧營團の從業員となる見込のものに對しても（一）に準じ資績保障をなし得る

◇轉廢業者の設備にして地方食糧營團の經營上必要なるものについては適當なる統制をなす要あるをもつて別途適宜措置を講ずるものとすること

いては地方食糧營團において然らざるものについては國民厚生金庫においてこれを買上ぐる

◇資績保障の交付方法は左の如くする（一）地方食糧營團の從業員とならざる見込のものに對しては一時金としてこれを交付すること、しかしてこれが資金については必要に應じ國民厚生金庫より融通を受くる（二）地方食糧營團の從業員となる見込のものに對しては十ケ年以内に漸次逐減の方法により分割交付する

◇資績保障をなしたるがために要したる借入金は十ケ年の範圍内においてこれを償還する

(四) 購買組合、購買會

【及び包括的に各種物資を取扱ふ商業組合の取扱ひ】

◇購買組合（消費組合を含む）購買會および包括的に各種物資を取扱ふ商業組合にして一定地域内の消費者のほとんど全部を配給の對象とする如きものについては、その實情を精査のうへこれを地方食糧營團の一配給擔當機關と觀念して地方食糧營團の取扱物資の代位配給をなさしむることを得る

◇農山村またはその部落において現在商業組合または商業者と購買組合とが一元的に配給をなしつゝある場合においては配給數量、勝村なりや否やその他諸條件を勘案して同一區域はなるべく配給の一元化をはかるなど適切なる調整をなす

泰に日泰文化會館設立

【バンコック十六日同盟】パート泰國宣傳局長は十六日の泰國新聞記者團會見においてバン・クン・プロム宮殿（王城北方の離宮）内に日泰文化會館を設立し日泰文化交流をはかる豫定である旨を説明した

大政翼贊會　活動部門强化

【東京電話】大政翼贊會ではさきの改組大方針に基づき國民組織の整備强化に鋭意邁進、人的組織においては局部長以下全陣容を整備する一方、すでに國民運動六團體を統合し、貯蓄奨勵、物資節約の三團體をその傘下に綜合し、今また選擧關係團體事務をも同會に統合することゝなり、十七日の定例閣議で正式決定されるが、これら活動部面の飛躍的擴大によつて豫算は膨脹の一途をたどり、昨年八百萬円より本年度は一千二百萬円に鰻上りしたが、同會の十八年度豫算は一千八百萬円程度が要求されるものと見られ、近く開かれる閣議における豫算大綱方針決定の際大政翼贊會の豫算についてもこれを附議一應の諒解を求めることゝなつた

映畫評
『獨眼龍政宗』

大映作品『獨眼龍政宗』世に戰國時代と稱せられる天文年間、武人として克く武威を示した伊達政宗の青年時代を極めて波瀾萬丈に描いてゐる

拙くとも史傳によれば政宗は好戰型の武將であるが、その政宗の戰爭觀に民の希望と平和を願ひとらうとする『戰ひをなくするための戰爭』といふ倫理を與へたのは大變いゝと思ふ

映畫はこの理想を前面に强く押し出してゐるため、多少の脱線氣味も見逃されてゐる、監督稻垣浩自身の脚本は珍らしく散漫で前後の印象を缺く箇所すらあるが、演出は極めて生氣に溢れ技術的にみても確である、當局指導の鮮にもある通り歴史映畫開拓の段階的力作として價値ある一篇

配役は片岡千惠藏を主人公政宗に月形龍之介、高山右衞門、市川春代、江上城太郎が主なところだが、皆よく演つてゐる

朝鮮佛教協會で
講演と音樂の夕

朝鮮佛教協會ではわが國宗教界の權威である龍谷大學教授梅原眞隆氏を迎へ廿一日（火）午後七時から京城府民館大講堂で講演と音樂の夕を催すが、梅原氏は『興亞の樂と佛教』と題して講演し、音樂には龍谷高女生が出演、ほかに映畫『新興の朝鮮』も上映される

宣傳班の活躍

【上】宣撫班の中には中國女性の可憐な姿も立ち混つて、連日ない活躍を續けてゐる、新作戰によつて新たに和平地區に加はつた部落には彼女たちは眞先に乘り込んで皇軍の眞意を説く、皇軍の恩威を慕つて歸來する住民には、彼女たちの手からやさしい微笑と共に傳單が手渡される【下】更に列車の中では旅する人々に向つて、彼女たちの紅唇は大東亞民族の進むべき道、日本軍の東亞解放の征戰を説く、街から農村へ、山間から都會へ、種々な階級の人々を乘せた列車の轍の音と、眞理を説く彼女たちの聲は美しい諧調を爲して響くのだ【廣東發】

文化だより

◇働く女性の例會　十九日（日）午後一時半から初音町淸和女塾で開催、澤田節子氏の『半島の生活改善について』の話がある

◇乳幼兒の健康相談所設置　廿一日（火）から毎火曜日午後三時から五時まで働く女性の集ひが主となり丁子屋五階社交室に開く

◇渡部初太郎氏　明治座を辭し京城府囑託として軍慰問演藝の斡旋を行ふこととなり、廿日出發豫定の北滿部隊慰問團に參加する

◇漫畫報國班公演　半島漫畫界の先覺田不出を中心として結成された漫畫報國班は十八日から廿日までの三日間毎夜八時から東大門外三仙橋附近の假設會場で初の公演を行ふ

◇東丘家政實修女學校開校式　廿日（月）午後二後から同校で擧行

◇金剛山を科學する展示會（朝鮮科學普及協會、恩賜記念科學館主催）廿三日から廿九日まで丁子屋西階で開催

◇京鶴高女同窓會　廿五日蓬萊町の同校で開催

三國志

（赤壁の卷）　吉川英治（作）　矢野橋村（畫）　（856）

成都陥落（三）

封爵、褒賞の盛典に浴した將軍たちの名はいちいち擧げきれないが、玄徳は、この榮を留守の關羽に、頒つことも忘れなかつた。

關羽のみでなく、その下にあつて、よく後方を守つてくれた將士諸鎭にいたる迄、感興から洩れないやうにした。そのために成都から黄金五百斤、銀一千斤、錢五千萬、錦一千匹を荊州へ送つた。

なほ蜀中の良民には、倉廩をひらいて施し、百姓の中の孝子や貞女を頌徳し、老人には[illegible]米を惠むなど、徳政を布いたので、蜀の民は劉璋時代の惡政とひきくらべて新政府の徳をたゝへ、業を樂み、歡びあふ聲、家々に滿ちた。

何しても、蜀の國始まつて以來の盛光が、全土に漲つた。新しい文化の光、人文の注入も、あづかつて力があつた。

『予は初めて、予の國をもつた』

玄徳も萬感を抱いたであらう。國ばかりでなく、このときほど、彼の左右に人物の集まつたこともない。

軍師孔明。
盪寇將軍壽亭侯關羽。
征虜將軍新亭侯張飛。
鎭遠將軍趙雲。
征西將軍黄忠。
揚武將軍魏延。
平西將軍都亭侯馬超。

そのほか、孫乾、簡雍、糜竺、糜芳、劉封、吳班、關平、周倉、廖化、馬良、馬謖、蔣琬、伊籍──などの中堅以外には、新たに玄徳へ協力し、或は、戰後降參して臣職一味をちかつた輩にて、

前將軍嚴顔。
蜀郡太守法正。
掌軍中郎將董和。
長史許靖。
營中司馬龐義。
左將軍劉巴。
右將軍黄權。

などといふ錚々たる人物がある。なほ、吳懿、費觀、彭羕、卓膺、費詩、李嚴、吳蘭、雷同、張翼、李恢、呂乂、霍峻、鄧芝、孟達、楊洪あたりの人々でも、それぞれ有能な人材であり、正に多士濟々の盛觀であつた。

『自分が國を持つたからには、それらの將軍たちにも田宅を頒け與へて、その妻子にまで、安田を得させたいが』

或る時、玄徳がかう意中をもらすと、趙雲はそれに反對した。

『いけません〳〵。むかし霍去病は、匈奴の滅びざるうちは家を造らず、といひました。蜀外、一歩出れば、まだ凶風をうそぶく徒、諸州にみちてゐる今です。何ぞわれら武門、いさゝかの功に安んじて、今、田宅を求めませうか。天下の事ことごとく定まる後、初めて郷土に一畝を持ち、田畑とともに耕すこそ身の樂み、また本望でなければなりません』

『善い哉、趙雲の言』

と、孔明もともにいつた。

『蜀の民は、久しい惡政と、兵亂の亂に、ひどく疲れてゐます。いま田宅を彼等に返し、業を勵ませば、忽ち賦税も輕しとし、國の爲に、いや國の爲とも思はず、たゞ孜々として、稼ぎ働くことを無上の安樂といたしませう。その擧措が國を强うすること申すまでもありません』

なほこの前後、孔明は、政堂に籠つて、新しき蜀の憲法、民法、刑法を起草してゐた。

その條文は、極めて嚴であつたので、或る人が畏る〳〵忠告した。

『せつかく蜀の民は、今、仁政をよろこんでゐる所ですから、漢中の皇祖のやうに、法は三章に約し、寛大になすつてはいかゞですか』

孔明は笑つて敎へた。

『漢王は、その前時代の、秦の酷歌が苛政、惡法を布いて、民を苦しめたあとなので、いはゆる三章の寛仁なる法を以て、まづ民心を馴つませたのだ──前蜀の劉璋は、暗弱、惡政。威もなく、法もなく、道もなく、却つて良民のあひだには、國家にきびしい法律と威厳のないことが、淋しくもあり、悩みでもあつたところだ。民が嚴威を求めるとき、爲政者が寛仁をなすほど愚なる政治はない。仁政と思ふはまちがひである』

新刊紹介

▲ダバオ開拓記（柴田賢一著）今日のダバオの沃野、それは『人類が自然を征服した驚くべき偉業』と驚嘆されてゐる。その裏面には在留同胞の卅餘年の久しきに亘る苦鬪が秘められてゐる。著者は實地にこれをみ、また現地の人々の話をきいて邦人活躍の全貌を細かに著述してある（一円八十錢、東京淡路町・内幸町二丁目一ノ一、興亞日本社）

▲星を見つめる人（ガリレオ傳下卷）（ヘーサニイ著、本野亨一譯）本書はイタリーが生んだ世界的物理學者、ガリレオの多事多難なる生活を卓越なる筆法で描破してゐる（一円四十錢、東京・京橋・銀座西六ノ五、那珂書店）

文化
熱帶醫學の常識 【3】
挾間文一

濾過性病毒として今一つ重要な熱帶病は、第四性病（鼠蹊性淋巴肉芽腫）である。性病は從來梅毒、淋病、軟性下疳の三種とされてゐたが、第四番目の性病として最近本病の病毒が、然も本邦の學者によつて發見された。本病の學名は鼠蹊淋巴肉芽腫と呼ぶ。本病は不純な交接によつて感染するもので、初め陰部に下疳を生ずるものもあるが發しないものもある。次いで横痃が現れ、淋巴腺の腫大を見る。

梅毒や軟性下疳の横痃と異り全腺が癒着して潰瘍を作り、また骨盤内部の淋巴腺にも病原體が送られ次いで全身症狀として不定型の弛張熱を發するので、往々腺ペストと誤ることがある。治療法としてはアンチモン劑の注射を行ふか、或はアンチグン注射を行ふがよいが、横痃の剔出をやれば早く癒ゆる。

熱帶地方の雨期に多く發する病氣に熱帶潰瘍といふのがある。下腿部に好發するので、下腿潰瘍とも稱する。初めは大した潰瘍でもないが、漸次進行して切斷手術をやらねばならぬやうになる。病原體は未だ決定されてゐないから、たゞ對症療法として潰瘍部をフォルマリン、昇汞水、過マンガン酸加里等で消毒する外方法がない。

牛乳や肉を攝取しない者に多いやうであるから、これ等の蛋白質を補給することも一豫防法である。最近表皮の增殖を促す所謂發痛物質であるペリドールと呼ぶ藥物が本病に著効を示すといはれる。

東亞熱帶圏には少いが、アフリカの熱帶地方には一種の睡眠病がある。これはトリパノゾーマと稱する原生動物によつて起る病で、人も家畜も共に罹れる。これにはゲルマニンと呼ぶ特効藥がある。

またエジプト地方に流行する熱帶病に、ビルハルチア病といふのがあるが、これはアンチモン劑たるアンチモザン或はフアヂン等が有効である。

最近南北との交通が頻繁となり日本の病氣も次第に大東亞型となつてきたことをはつきりと認識し得る様になつた。

京日俳壇　雑詠　高濱虚子選

傘州　森山　米子
藻の花や王妃の陵は杜がくれ

羅津　廣中　白骨
桐の花子を遊ばせに來るみ堂

綠蔭があふれ出て兵馬ひそけ

釜山　赤迫　雨溪
セルを着て北鮮も亦眠くなし

木浦　廣田　雪窓
明易し對馬左舷に傾きて
陶榻におかれて白き團扇かな

同　小島　延介
今日の日を喜ぶ蚊火を焚きにけり

同　田中　勇子
月涼し荷役の肩をはたきあふ

同　山本　寅茂留
揚げ舟のかの船霊や藻の飾

同　龍城　永龍
夜光虫渦巻く潮に現はれぬ

同　原　三環子
田植歌淋しくなりつたそがるゝ

同　村上　星洞
クローバの花の起伏や王婦陵

海州　眞下　碎月
訃を聞いて五月の闇にゐる思ひ

同　加井　草夫
外套する肩に月の上りけり
綠蔭の走り根に憩く泥かな

【夏季雜詠】七月廿日締切▲官製ハガキに一人一枚一句づつ認め五枚以内▲京城日報社學藝部『京日俳壇』あて▲住所氏名明記のこと

不連續線
糸瓜

糸瓜の種を播くと、タオルが採れる──といつたら可笑しいに違ひない。

この頃のタオルにはスフが入つて、たしかに弱くなつたが、そのタオルとても、切符制の配給で、樂々と入手するのがむつかしい。

そこで、先づ糸瓜の種を播くのである。そして、その實がなつたら、それを乾かして、タオル代用にしたらといふのである。

つまり、入浴する時など、身體を糸瓜で流へば、垢もよくとれるし、それだけタオルは使はずに濟む。その代り、湯上りの身體を拭く時だけタオルを用ひればよい。

糸瓜の栽培なら、今からでも遲くはなく、土地も僅かで足りる。

不平や愚痴を零べるより前に、先づ積極的にやつて御覽なさい。